

# 「ほめるは人の為ならず・・・」

竹下 幸喜

みなさん、ほめていますか？ ほめる達人 竹下幸喜です。

「ほめることを他人のコントロールに使わない。」

これが、「ほめ達」の一番大切にしているところです。

人を変えることはできない。人は自ら気づき変わることはあっても、人を変えることはできない。人には影響を与えることしかできない。

そして周りの人に与える影響が、誰が一番いい影響を与えるかという自分自身です。

そして、周りの人に影響を与えていると思えない時があります。

一生懸命こちらが、相手のためを思って影響力を及ぼせたらと思うけど、相手が全然変わらない、影響を与えられていない、と思えた時。それでもなお、その人のことを信じてあげることができます。その人のことを本気で心から信じてあげることができたとき、それは自分を信じるという、誰にも奪われない、本当に大きなしなやかな強さになります。

「ほめるは人のためならず、回り回って我が身の幸せ。」

周りの人のいいところを見つけた、と言うことは、それは自分の可能性も引き出せた、ということになります。人は自分の中に無いものを他人の中に見つけることはできません。誰かのことが素敵だなと思った、その思った気持ちがあるということは、その種が自分の中にもあるということ。誰かのことを素敵だな、自分に無いものいっぱいもっているな、とあこがれる気持ちというのは、実は同じ物が種として自分の中に蒔かれるのです。そしてそれがやがて芽吹いていきます。そして周りから見ると、その誰かのことを懂れている人、ほめている人が、どんどん素敵に成長していきます。

「ほめるは人の為ならず・・・」

「ほめ達」というのは、周りの人の可能性と成長を信じる人。周りに人のいいところいっぱい見つけて引き出していく人。そして、それは、自分の可能性も引き出し、成長していくことになるのです。

Profile

竹下 幸喜(たけした こうき)

1967年生まれ。

一般社団法人 日本ほめる達人協会  
特別認定講師

ほめる子育て研究所 所長 竹下幸喜  
企業や子育てに「ほめて、認めて、  
励ます指導」を広げている。

